

平成 30 年 2 月 5 日

平成 29 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（厚生労働科学特別研究事業）

「無痛分娩の実態把握及び安全管理体制の構築についての研究」主催

市民公開講座「無痛分娩についての疑問にお答えします」企画書

平成 29 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金

（厚生労働科学特別研究事業）

「無痛分娩の実態把握及び安全管理体制の構築についての研究」

研究代表者 海野 信也

1. **目的：**無痛分娩の安全性に関する研究班の研究成果を報告するとともに、無痛分娩及びその安全性に関する一般の方の疑問に答える機会を設けることにより、無痛分娩の安全性に対して一般の方が抱いている不安、懸念を少しでも軽減、解消すること。
2. **日時：**平成 30 年 3 月 4 日（日曜）13 時より 16 時
3. **会場：**ステーションコンファレンス東京 503 BCD
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー
JR 東京駅日本橋口直結・八重洲北口改札徒歩 2 分・東京メトロ東西線大手町駅 B7 出口直結
4. **テーマ：**「無痛分娩の安全性について」
5. **構成：**
 - ① 第 1 部：「無痛分娩についてご説明します」
 - 司会：宋美玄（丸の内の森レディースクリニック）
 - 1. お産の安全性と危険性
 - りんくう総合医療センター産婦人科：荻田和秀
 - 2. 無痛分娩とはーメリットとデメリットー
 - 北里大学周生期麻酔・蘇生学：加藤理絵
 - 3. わが国における無痛分娩の実態ー日本産婦人科医会「分娩に関する調査」結果についてー
 - 研究分担者：石渡 勇
 - 4. 無痛分娩の安全性を確保するために
 - 研究代表者：海野信也
 - ② 第 2 部：「無痛分娩についての疑問にお答えします」Q&A コーナー
 - 司会及びコメンテーター：宋美玄・荻田和秀
 - 研究協力者 阿真京子および一般参加者からの質問に、回答する。

- 回答者は原則として研究班の構成員とし、司会及びコメンテーターとして、社会啓発活動を行っている産婦人科医の立場から宋美玄先生、救急医療に従事している産婦人科医の立場から荻田和秀先生にご登壇いただく。

6. 備考:

- ① 事前登録は行いません。
- ② 託児施設は設けませんが、お子様連れの方を歓迎します。

以上

市民公開講座

テーマ：無痛分娩の安全性について

いの？ 本当に痛くないの？ 本当に痛くないの？
方法なの？ どんな麻酔方法なの？ どんな麻酔？
？ 無痛分娩って安全なの？
るの？ 誰でも受けられるの？ 誰でも受けられる？
てなに？ 無痛分娩ってなに？
いの？ 赤ちゃんに影響ないの？ 赤ちゃんに影響

日時：平成30年3月4日(日曜)13時～16時

(受付 12時より)

会場：ステーションコンファレンス東京 503 BCD

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー
JR東京駅日本橋口直結・八重洲北口改札徒歩2分・
東京メトロ東西線大手町駅B7出口直結

第1部：司会 宋 美玄 (丸の内の森レディースクリニック)

(1) お産の安全性と危険性

荻田 和秀 (りんくう総合医療センター 産婦人科)

(2) 無痛分娩とはーメリットとデメリットー

加藤 里絵 (北里大学 周生期麻酔・蘇生学)

(3) わが国における無痛分娩の実態

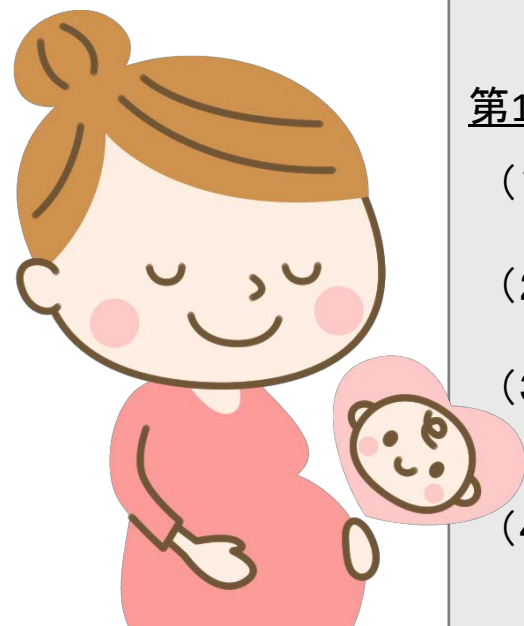
ー日本産婦人科医会「分娩に関する調査」結果についてー
研究分担者：石渡 勇

(4) 無痛分娩の安全性を確保する為に

研究代表者：海野 信也

第2部：「無痛分娩についての疑問にお答えします」

Q&Aコーナー



お子様連れ参加可
託児はありません

平成 30 年 3 月 5 日

平成 29 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（厚生労働科学特別研究事業）

「無痛分娩の実態把握及び安全管理体制の構築についての研究」

研究代表者 海野 信也

「市民公開講座 無痛分娩の安全性について」議事概要

1. 日時：平成 30 年 3 月 4 日（日曜）13 時より 16 時
2. 会場：ステーションコンファレンス東京 503 ABCD 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー
3. 出席者：
 - (ア) 研究代表者（事務局）：海野信也
 - (イ) 研究分担者（事務局）：石渡勇・板倉敦夫
 - (ウ) 研究協力者：
 - ① 公開検討会構成員：阿真京子・飯田宏樹・石川紀子・前田津紀夫・温泉川梅代
 - ② 作業部会構成員：天野完・角倉弘行・照井克生・永松健
 - (エ) 厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室：徳本史郎・井上恵莉・祝原賢幸
 - (オ) 厚生労働省医政局総務課医療安全推進室：芝田おぐさ
 - (カ) 研究班構成員以外の参加者
 - ① 日本産科麻酔学会：加藤里絵
 - ② 日本産科婦人科学会：荻田和秀・宋美玄
 - (キ) 一般参加者：58 名
 - (ク) 報道関係者：19 名
4. 議事概要：
 - (ア) 本会議は、「無痛分娩の安全性について」を全体のテーマとして市民公開講座として、広く広報を行い、一般の参加者及び報道関係者の参加を呼びかけて開催した。
 - (イ) 第 1 部の「無痛分娩についてご説明します」では、司会を宋美玄医師が担当した。まず、りんくう総合医療センター産婦人科部長荻田和秀医師が「お産の安全性」、北里大学病院産科麻酔部門の加藤里絵医師が「無痛分娩とは—メリットとデメリット—」というテーマで約 20 分ずつの講演を行い、分娩の安全性と無痛分娩の基本的な事項についての総論的な解説を行った。その後、研究班構成員からの発表として、研究分担者の石渡勇が、「わが国の無痛分娩の実情 日本産婦人科医会「分娩に関する調査」結果について」、研究代表者の海野信也が「無痛分娩の安全性を

確保するために」というテーマでそれぞれ 20 分、30 分の説明を行った。

(ウ) 15 分間の休憩後、第 2 部として「無痛分娩についての疑問にお答えします」Q&A コーナーを、司会及びコメンテーターを宋美玄・荻田和秀の両医師が担当して行った。演台には、海野信也、前田津紀夫（研究協力者・日本産婦人科医会）、加藤里絵があがり、一般参加者及び報道関係者からの質問に回答した。多数の質問があり、約 1 時間の Q&A コーナーとなった。質問が出尽くしたことを確認して 15 時 45 分に閉会した。

以上